

六中だより

令和4年12月5日発行

教育目標

- ・自らすすんで学ぶ人
- ・健康で心豊かな人
- ・責任を果たす人

生徒数355名 家庭数340名

立川市立立川第六中学校

校長 加藤 隆司

立川市泉町786-16

TEL 042-537-3195

FAX 042-534-6954

URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh06/>

1年123名(男子61名 女子62名) 2年119名(男子65名 女子54名) 3年113名(男子58名 女子55名)

◆12月の重点目標「お互いを大切にしよう」「2学期のまとめをしよう」

学校で学ぶこと

校長 加藤 隆司

今学期も残すところ3週間となりました。多くの学習と行事で、生徒も指導する教員も大忙しの学期でした。時には並行しての行事や取り組みもあって、ご家庭で支えてくださる保護者の皆さんも大変だったと思いますし、学校で指導に当たる教職員も頑張っていました。おかげさまで多くの行事と日々の活動、学習を今日まで進めていくことができました。合唱コンクールの際にも触れましたが、生徒やご家庭が感染予防や生徒の支援に心を砕いていただいたおかげと感謝申し上げます。やりぬいた生徒はもちろんですが指導にあたった教員、伝統にまで高めてくれた先輩、支えてくださったご家庭、すべてが六中の伝統であり誇りです。ありがとうございました。

つい先日12月1日には2年生の校外学習(都内巡り)が実施されました。しっかり準備してコースを考え、ルールを意識して取り組んでくれました。この行事の成果が、修学旅行はもちろん、今後の六中の伝統に新しい歴史を残すことを理解して、立派にやり切ってくれました。

3年生は面談期間に入りました。進路面談を行う一方で、学校評議員の方々にお手伝いいただき、管理職も加わり面接練習を行っています。進路決定に影響のある面接練習なので、ご家庭でも十分に話をしておいていただくようお願いいたします。模範解答などを参考に自分を短い言葉で伝えられるようにしておきましょう。

1年生は、上級生となって新入生を迎えるための力を蓄える時期を迎えます。先輩たちも同様にこの時期から上級生となる心構えと行動を意識する経験をしています。そして君たちを迎えたのです。意識すると成長の度合いがグンと伸びます。ここを頑張ろうとか、こんな風になろうとか意識した部分が伸びると聞きます。是非、なりたい上級生を目指して生活する3か月を過ごしてほしいと思います。また、スキー教室への取り組みがスタートします。班活動やスキー授業、宿舎での行動など多くの体験に向けての事前準備です。一つ一つ着実に準備していくことが自身の成長と行事の成功にもつながるはずです。しっかりと取り組みましょう。

先日、ある会でネットの検索の話題になりました。

保護者の皆さんもご経験があると思いますが、一度ググると同様の情報が表示され、いつの間にかさらに検索してしまうことがあります。例えば買いたい商品や興味のある番組などを検索すると、その後しばらく同様の商品や番組の批評が検索画面に紹介されることがあります。事件や事故のニュースなどについても同じ仕組みが働くようです。読んでいるうちに本来調べたいと思っていたわけではないのに紹介されたサイトに嵌ってしまった方もいるのではないのでしょうか。学術的な資料を探そうとする人にはとても便利な機能ですが、使い方を誤るとついつい深みにはまり時間と思考を取られてしまうことになります。

今学期もあとわずかです。17日間の冬季休業となります。便利な携帯やタブレットですが、付き合い方を自分なりに決めておかないと、思わぬ時間を取られたり、触れなくてもよい世界に迷い込むことになりかねません。普段より時間のある休みなので有意義に使ってほしいです。気が付くとネットやゲームに時間を使っていたとか、関わらなくてもよかった出来事に巻き込まれてしまうことを心配しています。ご家庭でも十分に注意して使いこなすようにご配慮をお願いいたします。有意義な休みにして素晴らしい1年を迎えましょう。良いお年をお迎えください。

11月3日(木)文化の日にたましんRISURUホールにておこなわれた第42回立川市中学生主張大会にて、本校の さん(3A)が『人はなぜ争いをするのか』を発表し、見事『青少年問題協議会会長賞』を受賞しました。また、結果集計の時間を利用しての吹奏楽部発表では本校の吹奏楽部が素晴らしい演奏を披露しました。

『青少年問題協議会会長賞』受賞



「人はなぜ争いをするのか」

戦争は旧石器時代から今日までなくならず今もどこかで続いている。そして多くの人々の命と笑顔さえも奪ってしまう。

今年、二月下旬、ロシアによるウクライナへの侵略が始まった。ロシアにとってウクライナは「兄弟国」ともいわれていたが、なぜ両国は争うことになったのだろうか。主な原因はロシア政権が自分達の考えだけでウクライナを支配し、これに抵抗したウクライナを鎮める方法は軍事力だけであったからだ。これによってウクライナは多くの犠牲者に見舞われ、母国を離れなければならない人もいた。ならば、人々が争いをしない未来を築くためには何が必要なのだろうか。

私が考える解決策は主に三つ。

一つ目は他国との話し合いの場を増やすことだ。現在、世界には193カ国が加盟する国際連合が発足されているが、その後も戦争はなくなっていない。そして国際連合は第二次世界大戦の勃発を防ぐことが出来なかった反省からつくられた機関であったが、これでは世界平和の役割を果たしているといえるのだろうか。戦争のない未来を築くためには、この国際連合での話し合いを更に増やしていくべきだ。例えば、同じ空間でなくとも、オンライン等を使用することで移動がなくなり、頻度を増やすことが出来る。進化し続けている技術を有効に活用することも一つの手なのではないか。

二つ目は軍事力に頼ろうとしないことだ。日本は第二次世界大戦時に広島、長崎に原子爆弾が投下され、多くの人々の命が失われた経験から核兵器は恐ろしいものであり、無くすべきだとされている。しかし、ここ最近、世界では核兵器が増加傾向にある。これでは過去の日本のように、多くの人々が犠牲となり、世界から「平和」がなくなってしまう。平和を守り、核兵器を無くしていくためには唯一の被爆国である日本が世界にその恐ろしさを伝えることが必要だ。被爆の経験がある私達だからこそ、知っていることがあり、伝えられるものがある。そのために、まずは被爆経験の無い人達にもその恐ろしさを伝え、人へ人へと伝え継いでいくことも必要だ。私達の母国を知ること、未来を守ることに繋がるのではないだろうか。

～次ページへ続く～

～次ページより続き～

三つ目は他国への思いやりをもつことだ。戦争が起きる要因は自分達の国のことを最優先に考え、他国のことを考えようとしないことであり、他国への思いやりの心が無いからだといえる。しかし、人々は生活して生きている。例えば電車内の優先席をお年寄りに譲ったり困っている人を助けたり生活の中で思いやりは沢山の人の心にある。相手を思って行動することは自分にとっても良いことであり、それは世界をあたたくさせる。ただ難しく考えるのではなく、思いやりの心をもってお互いの国のことを考えれば良いのだ。

この様に、世界から争いを無くすためには世界中の人々の心を一つにすることが必要だ。全ての人が同じ目標をもち、「平和」を望む。そして全ての人が不満の無い世界をつくる。そこで本当の「平和」な世界がつくられる。いわば、戦争は国同士の喧嘩だ。喧嘩をした時、一番に考えることは、相手であり、自分自身であり、仲直りの方法だ。戦争も同じように、相手の国を思い、自分の国を振り返り「平和」な世界にしていくための方法を考えていけば良い。争いの無い世界は、そう遠くない未来にあり、私達の心に眠っている。

<吹奏楽部の発表の様子>



立川めぐり（1年） <11月4日(金)>

立川市の歴史や文化・産業について、実際に見て学び、また、班行動を通して協力することや責任感をもって行動することができました。ご協力をいただいた多くの事業所の皆様、ありがとうございました。



8の字(大縄)コンテスト <11月10日(木)>

10日(木)のお昼休みに体力向上の一環で8の字コンテストをおこないました。



薬物乱用防止標語・ポスター表彰式&歯と口の健康週間ポスター表彰式 <11月12日(土)>

薬物乱用防止標語・ポスター表彰式が昭和記念公園でおこなわれました。

また、昨年度、歯と口の健康週間ポスターで優秀賞を受賞し、今年度の『歯と口の健康週間ポスター』作品に選ばれた、
さん(3C)の表彰式が女性総合センターアイムでおこなわれました。



桜並木清掃 <11月22日(火)・30日(水)>

生徒会主導で中央委員会生徒や部活動生徒、その他ボランティアで参加する生徒を集い、六中正門前の道路の落ち葉はきやゴミ拾い等の桜並木清掃をおこないました。



英語検定合格者

今年度現在までに日本英語能力検定準2級、または3級に合格した生徒を紹介します。(敬称略)

<準2級合格者>

<3級合格者>

漢字検定合格者

今年度現在までに日本漢字能力検定準2級、または3級に合格した生徒を紹介します。(敬称略)

<準2級合格者>

<3級合格者>

【冬季休業期間について】

12月24日(土)～1月9日(月)まで

【学校閉庁日について】

12月29日(水)～1月3日(月)まで

【冬季休業期間中の音声案内電話対応時間】

<平日> 午後4時45分～翌午前8時15分まで

<休日・学校閉庁日等> 終日

※上記期間・時間は音声案内となりますので、電話対応時間に改めておかけ直してください。

【12月の主な予定】

5日(月) 全校朝礼 人権週間始

7日(水) 実力テスト(2年)

9日(金) 人権週間終 三者面談終(3年)

12日(月) 生徒会朝礼 進路会議(3年)

14日(水) 避難訓練

15日(木) 私立入試相談

22日(木) 給食終了 大掃除⑤ ①②カット

23日(金) 安全指導 終業式③

24日(土) 冬季休業日始(1/9(月)まで)

《12月のスタディールーム》

<1・2年対象>

5日(月)・8日(木)・12日(月)

<全学年対象>

15日(木)・19日(月)

【1月初旬の主な予定】

9日(月) 冬季休業日終

10日(火) 始業式 安全指導

休み明けテスト②③④

11日(水) 校内書初め展始

13日(金) 英語検定

※予定は急遽変更になる場合があります。ご了承ください。

年末年始は、親戚の集まりなど大人数で集まる機会が多くあるかと思えます。今年は新型コロナウイルスだけではなく、インフルエンザも流行することが懸念されています。できるだけ感染防止対策をとり、気をつけて過ごしましょう。

【手洗い・マスク着用・換気等の基本的対策も忘れずに】

今年もお世話になりました。良いお年をお迎えください。

※12月29日(水)～1月3日(月)は学校閉庁日です。